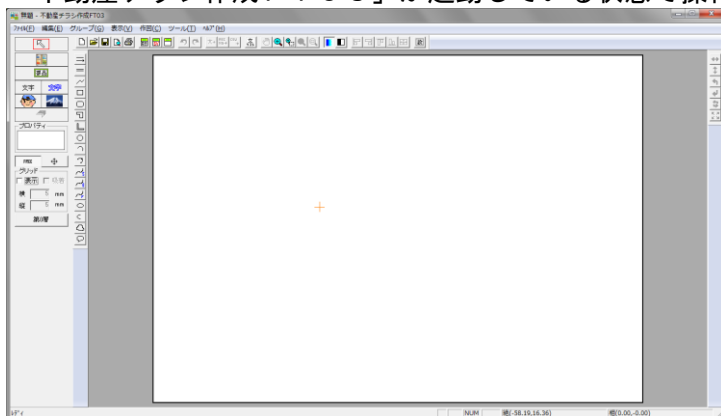


不動産チラシ作成 F T O 3 体験版の使い方

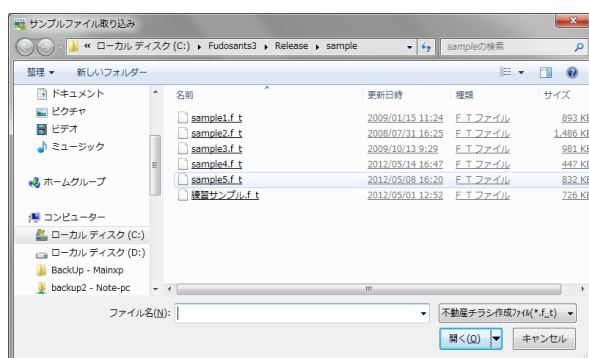
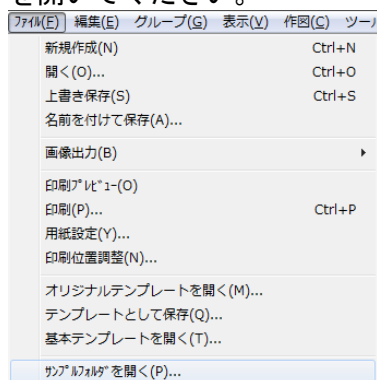
基本的な「不動産チラシ作成 F T O 3 体験版」の操作説明です。

「不動産チラシ作成 F T O 3」が起動している状態で操作を行ってください。



1・サンプルファイルを開いてみる。

まずは、メニューより「ファイル」「サンプルフォルダを開く」から、サンプルファイルを開いてください。

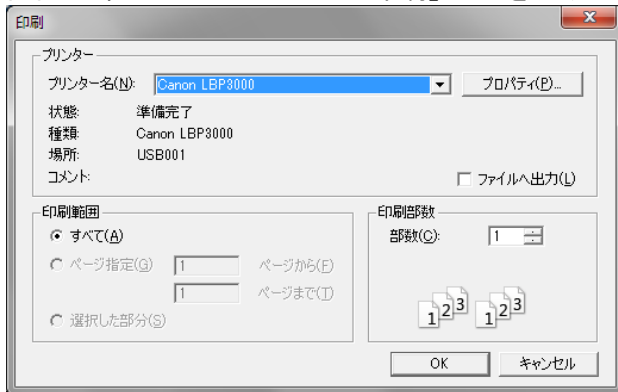


サンプルは5つありますが、全てA 4サイズで作成しています。「sample5」を開いてみてください。



戸建ての物件案内図です。チラシのレイアウトは基本テンプレートの「1 売買 21_a4」の文字を書き換えたもの、中央の間取りは「間取りっど」で作成したものです。これを印刷してみます。

画面上部のツールボタンの「印刷」をクリックします。




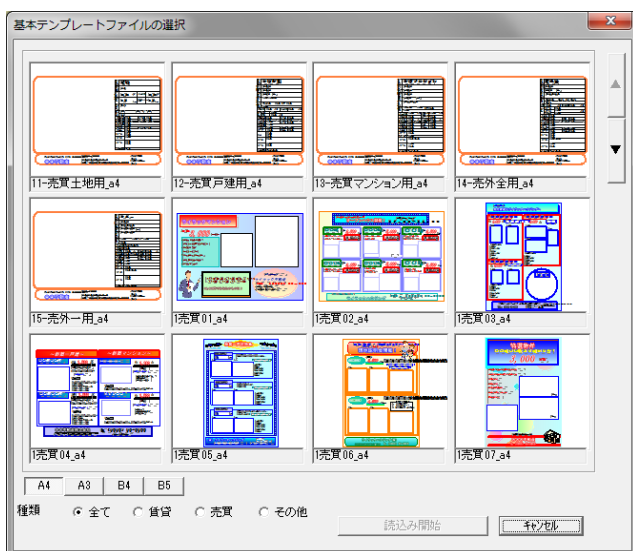
プリンタの確認画面が表示されます。お使いのプリンタが出ますので、「OK」を押すと印刷されます。サンプルはA4ですが、基本テンプレートにはA3、B4、B5もあります（体験版はA4のみです）。また、用紙サイズは自由に変える事ができます。

2・テンプレートからチラシを作ってみる。

2-1. 基本テンプレートを開く

テンプレート（雛形）は全部で 52 種類あります。この中から作りたいチラシに近い原型を選びます。

まずは画面上部左側にあるツールボタンの「基本テンプレートを開く」を押してください。



テンプレートを選択する画面が現れます。「賃貸」「売買」「その他」でテンプレートの表示を変えられます。「賃貸」にチェックを入れます。

画面右側の▼でページを変えられます。まず最初のページの上段左から3番目の「2 賃貸 01_a4」の絵の上をクリックし、「読み込み開始」をクリックします。




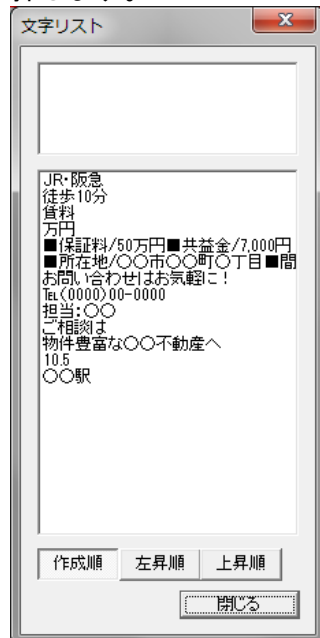
簡単な「賃貸」の物件チラシが現れます。

テンプレートを元に、会社名の文字変更・追加やレイアウトの色変更などを行い、お客様がいつも使うテンプレートを作成して再度登録することができます。

ここでは文字だけを変えます。もしお客様の物件がありましたら、ここで作ってみてください。

2-2. 文字内容を修正する

ツールボタンの「文字リスト」 ボタン、またはメニューの「編集」「文字リスト」を押します。




図面中の文字がリスト一覧で出てきます。リストの中の文字をクリックして、文字内容を編集します。今回は社名も変えますが、テンプレートを編集していれば社名は毎回変える必要はありません。また、「規定文」といって社名や電話番号を登録しておいて一括で変更する機能もあります。今回は練習ですので、文字を全て「文字リスト」から変えてみてください。

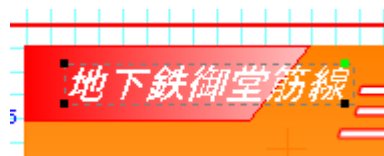
一通り文字を修正したら「閉じる」を押します。



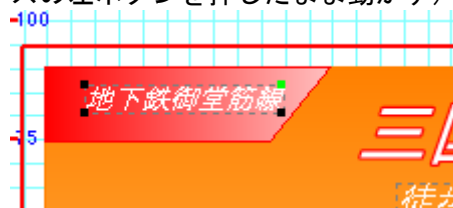
2-3. 文字の大きさと位置を修正する

文字数が多いと、文字が枠からはみ出る場合があります。

文字の大きさ、位置を修正するには、画面左側の「選択」ボタン を押して、修正したい文字の上をクリックします。




黒い小さい四角の点が3つと緑の点が1つ現れます。これが「ハンドル」といって選択している（選んでいる）状態を示します。ここの右下の黒いハンドルをドラッグ（マウスの左ボタンを押したまま動かす）と文字の大きさが変わります。



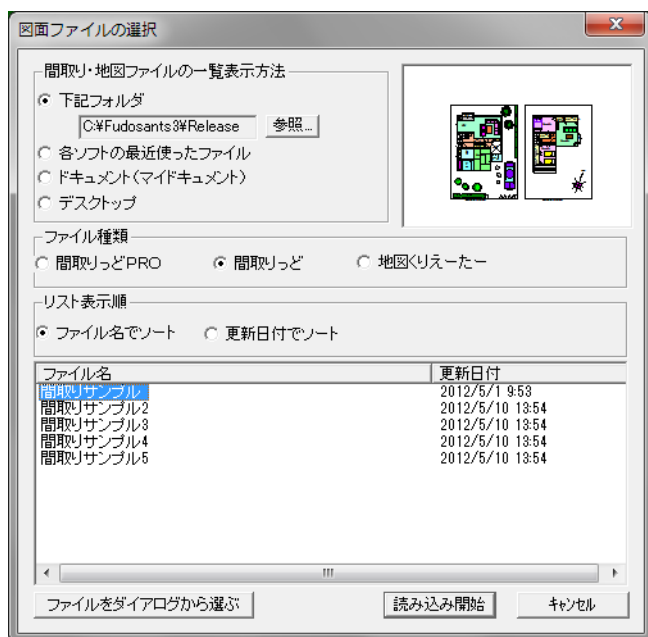
ハンドル以外の文字の部分（文字）をドラッグすると文字が移動します。

2-3. 間取りを取り込む

ある程度文字が編集できましたら、次に「間取り」を取り込みます。間取り作成ソフト「間取りっど」で作成したファイルを取り込んでみます。もしお客様がお持ちの間取りソフトやデザインソフトなどで作成した間取りの jpeg ファイルなどがありましたら、次の「2-4 画像を取り込む」で行なってください。

画面左の「間取り・地図取り込み」  を押します。マウスを図面の間取りを入れる枠の中心でクリックします。赤い大きな十字ができます。マウスをドラッグせずに動かします。間取りの大きさを決めますが、後から調整しますので、赤い四角が適当な大きさで左クリックを押します。






「間取りっど」や地図作成ソフト「地図くりえーたー」、「間取りっど」の上位版「間取りっどPRO」のファイル取り込み画面が出てきます。「不動産チラシ作成FTO3」にはサンプルの「間取りっど」ファイルと「地図くりえーたー」ファイルがあります。「間取りサンプル」と書いてあるものを選び、「読み込み開始」を押します。



間取りが取り込めます。
間取りの大きさは赤い枠の角をドラッグすると調整できます。
間取りの位置は赤い枠の角以外の部分をドラッグして移動します。

2-4. 画像を取り込む

チラシには物件の外観・内観写真が必要です。
画像は jpeg(ジェイペグ)、Png(ピング)、Gif(ジフ)、Bmp(ビットマップ) が取り込めます。
デジカメなどで写真ファイルがある場合は、取り込んでみましょう。

画面左の画像取り込みボタン  を押します。するとファイルを選ぶ画面が出ますので、写真ファイルを選びます。




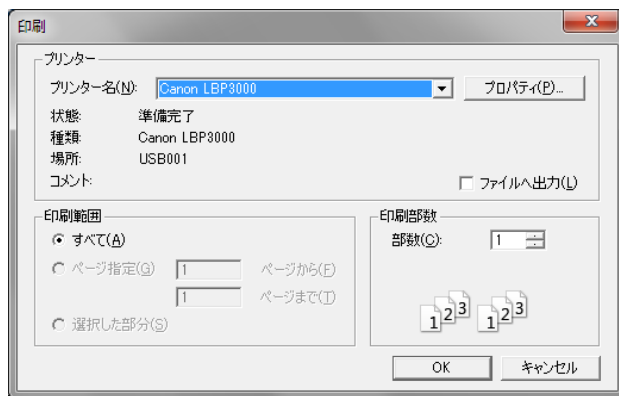
画面中央に画像が取り込めますので、ドラッグで移動します。
 画像の周りの黒いハンドルをドラッグすると画像の大きさを変える事ができます。



これでチラシは完成です。

2-5. 印刷

サンプルファイルを印刷した時と同じく、画面上部のツールボタンの「印刷」  をクリックします。



プリンタの確認画面が表示されます。お使いのプリンタが出ますので、「OK」を押すと印刷されます。

3・最後に

「不動産チラシ作成 F T O 3」は、他にも多彩な機能があります。基本テンプレートも賃貸用・売買用など 52 種あります。

製品の購入や「間取りっど」、「地図くりえーたー」に関する情報はホームページ

<http://www.lilacsys.com>

をご覧ください。

体験版は

1. 図面の印刷、画像出力が 10 回まで（中央に透かしロゴが入ります）
 2. ファイルの保存ができない
 3. テンプレートは A4 のみ(製品版は A4,B4,A5,B5)
- です。

その他の機能は全て製品版と同じです。